



舞	が	て	セ	る	度	そ	の	「	「	が	ら	か	名	だ	字	助	を	伎	き	も	こ	ご	芸	
台	つ	よ	し	と	見	そ	の	二	「	「	目	立	の	け	助	を	今	で	「	も	と	あ	流	芸
上	て	っ	が	い	た	の	言	参	そ	、	ず	一	俳	の	と	お	回	「	似	と	ざ	行	事	
で	使	ま	つ	う	芝	理	だ	り	れ	貫	低	こ	優	芝	平	聞	ご	格	と	だ	い	を	の	
の	っ	う	い	始	居	由	け	ま	え	え	か	、	で	居	成	き	は	調	う	っ	は	極	世	
他	く	座	て	末	の	、	と	し	る	セ	ら	、	小	小	の	い	た	と	な	、	芸	め	界	
の	れ	長	あ	で	全	、	い	よ	皆	リ	、	屋	屋	の	歌	だ	下	も	珍	事	。た	は		
役	ま	兼	り	、	役	も	「	「	フ	ん	声	所	全	、	舞	き	話	の	し	が	か	栄		
者	し	ね	ま	が	の	覚	こ	「	は	ま	仕	属	て	江	で	ま	の	ア	す	こ	上	思	盛	
へ	た	る	し	舞	の	だ	と		数	り	草	と	で	戸	ご	さ	バ	。そ	で	今	た	途	申	
の	が	幹	た	台	俳	っ	少		え	と	も	お	主	三	ざ	ン	ん	は	で	い	う	端	し	
存	、	部	。上	優	た	フ	ん		ほ	と	器	り	役	座	い	が	ギ	な	ご	い	う	、	衰	
在	な	俳	に	い	ち	と	舞		ど	ま	量	ま	の	と	う	で	ヤ	中	ざ	い	政	衰	。退	
感	し	も	い	は	所	、	は		で	っ	も	し	の	を	、	キ	ル	で	、	ま	治	退	。し	
あ	ろ	、	い	、	を	写	に		お	り	れ	。て	、	演	当	つ	で	生	庶	ま	家	の	し	
る	花	市	と	、	ざ	完	が		り	、	な	歌	じ	幕	あ	つ	き	民	。こ	は	江	て	し	
に	な	座	な	の	ま	に	っ		女	の	屋	舞	た	府	あ	延	に	。こ	れ	は	戸	も	な	
、	い	の	ん	動	す	暗	。そ		形	も	年	伎	唯	か	屋	び	よ	れ	に	さ	れ	ま		
客	の	座	だ	き	。記	さ	お		も	兼	で	役	一	ら	号	て	る	。こ	は	江	も	う	芸	
席	が	主	が	に	し	、	り		ね	て	、	者	の	許	を	き	芸	。こ	は	江	も	芸	事	
に	玉	も	心	合	て	つ	ま		ま	は	背	は	、	さ	そ	た	の	江	も	平	成	は	少	
は	に	彼	細	わ	再	ま	、		ま	し	は	必	し	れ	の	が	戸	も	平	成	は	少	な	
さ	瑕	を	く	せ	現	、	出		し	た	高	ず	か	も	屋	歌	ら	成	う	な	く	な	く	
っ	。重	な	な	る	で	、	番		た	た	か	ど	も	三	号	舞	ぬ	成	う	な	く	な	く	
ぱ	宝	っ	ク	き	一				た	た	か	ど	も	三	号	舞	ぬ	成	う	な	く	な	く	



だ	五		で	る	と	一		に	ら	と	一	う	団	一	な	そ	再	れ		に		一	し	一	一	一		違	一	一	よ	一				
か	郎	今	ご	代	、	粉	そ	な	、	命	真	気	之	じ	團	の	現	ば	團	興	合	何	た	私	な	も	尋	い	あ	恐	。	一				
ら	が	回	ざ	役	あ	助	の	な	気	じ	似	分	丞	や	十	役	、	十	味	点	！	た	め	、	う	ね	に	、	れ	声	。	一				
、	休	の	い	は	、	、	翌	つ	分	ら	さ	が	は	あ	郎	者	一	郎	持	が	で	は	子	：	わ	れ	つ	う	入	仕	。	一				
お	す	演	し	な	と	助	、	わ	は	絶	、	乗	、	、	い	と	見	せ	っ	っ	、	、	マ	、	け	た	そ	や	草	お	。	一				
前	る	は	た	く	を	太	團	で	好	糲	、	っ	は	門	の	色	い	か	た	た	息	、	、	、	、	か	う	し	も	、	。	一				
が	わ	初	。	、	の	刀	十	ご	調	助	す	だ	團	は	助	芝	居	さ	の	團	子	面	し	、	、	い	、	、	て	大	糲	。	一			
三	津	に	全	に	ぐ	を	は	い	す	、	か	松	郎	や	ど	の	つ	つ	助	郎	は	次	お	で	ま	、	、	、	ウ	ご	和	助	。	一		
五	郎	は	三	三	れ	し	自	ま	っ	大	上	、	だ	る	う	の	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一	
と	か	郎	の	五	三	い	分	。	り	旦	機	、	な	え	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
し	な	の	追	郎	津	た	専		夜	に	嫌	高	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
て	い	追	善	に	五	。	の		が	見	。	麗	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
舞	。	追	を	な	郎		屋		更	て	。	蔵	だ	は	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
台	絶	兼	な	り	の		に		け	貰	。	、	は	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
に	対	ね	す	代	役		糲		る	ま	て	、	は	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
立	許	て	ま	役			助		で	褒	。	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
ち	、	お	せ	、			を		二	め		、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
客	れ	り	と	、			呼		人	ら		、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
席	な	、	い	、			び		き	り		、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
全	い	二	、	、			出		の	の		、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
員	を	目	無	も			し		演	芸		、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
を	だ	三	茶	、			て		芸	す		、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一
だ	ま	津	な	命			、		会	か		、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	。	一

「



初	札	と	た	一	一	郎	し		た		い	子	一	る	緒		は		と	一	一	一	一	を		一	公		成		し
日	止	い	三	今	が	し	た		の	万	こ	と	お	團	に	團	一	全	大	一	一	一	一	を		一	公		成		し
あ	め	い	津	月	本	か	°		で	雷	う	よ	が	十	い	そ	全	向	た	二	大	待	を		一	を		り		装	
た	°	な	五	の	来	も			あ	の	な	う	良	郎	る	席	う	つ	代	和	っ	っ	見		一	を		き		装	
り		い	郎	市	の	、			り	拍	る	が	い	本	、	の	お	が	目	屋	ま	っ	て		一	を		つ		さ	
か		よ	の	村	力	、			ま	手	と	な	具	人	、	客	次	！	！	！	！	！	客		一	を		て		ん	
ら		一	生	座	を	、			し	と	も	い	合	で	の	々	々	！	！	！	！	席		一	を		、		と	端	
の		江	き	の	取	、			°	一	う	し	悪	三	部	と	中	と	！	！	！	あ		一	を		、		、	°	
キ		戸	返	團	り	成				日	一	と	い	五	俳	か	か					あ		一	を		、		山		
ッ		中	っ	十	戻	り				本	助	よ	言	郎	優	、	、	、	、	、	、	！		一	を		、		さ		
プ		に	た	郎	し	す				一	太	う	っ	頼	の	、	、	、	、	、	、	！		一	を		、		の		
の		流	よ	は	た	ま				！	刀	た	た	大	大	奇	三	津						一	を		、		力		
売		れ	う	最	と	し				一	は	の	大	和	物	跡	五	郎						一	を		、		を		
れ		も	芸	だ	も	以				い	大	で	和	屋	ち	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		借		
行		の	の	ぜ	あ	降				う	成	す	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		り		
き		で	輝	！	り	は				掛	功	か	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		で		
悪		か	、	、	、	心				け	間	ら	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		見		
さ		ら	こ	、	、	配				の	い	こ	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		か		
に		、	れ	、	、	の				中	あ	れ	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		け		
困		連	を	、	、	種				、	り	は	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		も		
っ		日	観	、	、	が				幕	ま	奇	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		完		
て		満	な	、	、	消				は	せ	跡	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		壁		
い		員	い	、	、	え				無	ん	と	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		に		
た		御	と	、	、	た				事	°	し	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		三		
座		礼	も	、	、	團				閉	°	か	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		津		
主		の	っ	、	、	十				じ	°	言	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、		一	を		、		五		

津五郎に見えた。ししかし、人の口には戸立てられぬとい。う。

「お前、成すまじし、確かに、す、ごい、先月、立て、私、す、ら、お、う、三。

「大旦那、その、み、来、る、ら、う、休、演、出、る、た、び、に、私、お、前。

の座主、だ、つ、て、これ、を、知、ら、る、大、物、の、休、演、出、る、た、び、に、私、お、前。

の、は、時、間、の、私、は、思、う、の、だ、が、羽、屋、の、高、麗、屋、の、大、看、板、に、も、知、ら、れ、る。

「で、な、い、私、は、思、う、の、だ、が、羽、屋、の、高、麗、屋、の、大、看、板、に、も、知、ら、れ、る。

「そ、し、て、團、十、郎、は、少、し、考、え、て、か、ら、い、の、お、前、の、名、前、じ、や、ま、ず、い。

「な、あ、れ、た、こ、と、だ、か、ら、大、丈、夫、だ、。、今、の、お、前、の、名、前、じ、や、ま、ず、い。

「ま、う、す、と、わ、か、つ、て、お、る、。、中、村、座、の、座、主、か、ら、も、頼。

「す、と、わ、か、つ、て、お、る、。、中、村、座、の、座、主、か、ら、も、頼。

「屋、役、者、で、し、か、し、。、歌、右、衛、門、が、出、る、わ、け、が、あ、り、ま、せ、ん、。、市、村、座、の、大、部。

「者、で、す、。、三、代、目、中、村、歌、右、衛、門、で、こ、れ、ま、た、大、人、気、の、看、板、役。

「と、思、い、が、け、な、い、こ、と、を、申、し、た、の、で、す、。、刀、に、行、つ、て、く、れ、」

「は、ま、だ、若、い、が、義、理、が、あ、る、の、で、断、れ、ん、。、助、太、刀、に、行、つ、て、く、れ、」

「「、数、日、後、先、月、の、助、太、刀、が、加、賀、屋、に、行、つ、た、よ、。、加、賀、屋、

「は、と、こ、ろ、が、芝、居、の、神、様、は、奇、跡、を、起、こ、し、た、役、者、を、放、つ、て、お、い、て

「味、悪、が、ら、れ、た、り、。、笑、わ、れ、て、お、り、ま、し、た、。、周、圍、の、大、部、屋、俳、優、た、ち、に、気

「自、分、を、思、い、出、し、て、は、二、つ、つ、も、し、時、々、三、津、五、郎、に、成、り、き、つ、て、い、た

「の、神、様、か、ら、の、贈、り、物、で、あ、り、長、い、間、役、者、を、や、つ、て、き、た、自、分、へ

「「、一、生、に、一、度、の、お、祭、り、の、舞、台、は、夢、幻、の、よ、う、な、も、の、。、同、じ、生、活、に、戻

「「、つ、て、お、り、ま、し、た、。、先、月、の、舞、台、は、夢、幻、の、よ、う、な、も、の、。、同、じ、生、活、に、戻

「普、段、の、大、部、屋、俳、優、に、逆、戻、り、し、。、一、助、太、刀、」

「三、津、五、郎、に、成、り、す、ま、す、と、い、う、。、一、助、太、刀、」

「さ、て、。、そ、の、翌、月、。、逆、戻、り、し、。、一、助、太、刀、」

「し、っ、か、り、養、生、が、で、き、た、の、で、ご、ざ、い、ま、し、た、。、」

「一、安、心、。、ち、よ、い、と、悔、し、い、思、い、を、抱、い、て、密、か、に、故、郷、大、阪、に、歸、り、

「は、。、大、挽、回、の、大、黒、字、に、ホ、ク、ホ、ク、の、成、り、す、ま、し、を、袖、か、ら、見、届、け、る、と







そ	ご	一	て	成	一	一	も	だ	一	し	て	と	一	江	い	逆	森	ご	で	け	た	て	な	ら	一	に	と	一	と	一		
し	ざ	助	る	り	助	今	立	が	バ	た	た	い	助	戸	し	戻	田	ざ	立	た	の	お	な	ら	一	に	と	一	と	一		
て	い	太	。こ	す	太	月	助	、	レ	。だ	困	う	立	三	が	り	座	い	助	十	は	り	ど	そ	一	と	一	と	一			
、	ま	刀	れ	ま	刀	の	が	見	た	。よ	つ	声	屋	座	、	し	座	ま	助	郎	、	客	ら	一	に	と	一	と	一			
亡	し	一	ぞ	芸	を	日	固	こ	か	。と	三	が	の	観	立	市	座	す	最	だ	森	列	い	、	に	と	一	と	一			
き	。い	い	三	を	頼	、	こ	は	ら	。と	人	の	客	客	助	村	座	。の	後	つ	田	せ	、	に	と	一	と	一	と	一		
名	う	恩	方	磨	む	一	吞	お	は	。ば	座	た	助	が	の	に	太	一	助	た	の	客	江	が	。見	と	一	と	一	と	一	
優	恩	返	一	け	。こ	だ	で	の	生	。り	に	に	太	黙	見	帰	刀	助	太	と	座	も	の	助	。見	と	一	と	一	と	一	
へ	し	、	得	し	れ	で	い	助	き	。二	泣	ど	つ	つ	事	ま	以	前	万	、	主	い	、	太	。大	と	一	と	一	と	一	
一	が	若	だ	、	で	い	と	太	て	。ヤ	き	ん	を	は	助	同	と	じ	雷	は	立	助	こ	う	。大	と	一	と	一	と	一	
助	で	い	頃	は	見	い	、	刀	役	。リ	か	ん	ま	ず	太	。同	じ	生	の	拍	が	一	助	い	。大	と	一	と	一	と	一	
太	き	頃	お	は	久	。死	、	を	者	。し	れ	た	見	が	刀	。同	じ	活	拍	手	知	報	に	う	い	。大	と	一	と	一	と	一
刀	喜	お	は	は	し	ん	、	楽	助	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
は	び	に	は	は	り	だ	、	し	助	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
助	に	な	一	は	に	待	、	み	太	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
立	、	半	つ	は	に	親	、	に	刀	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
屋	泣	た	親	父	。四	代	、	し	は	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
立	き	先	と	え	ら	目	、	て	も	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
助	に	代	同	じ	れ	舞	、	い	る	。無	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一
の	な	團	舞	お	前	十	郎	。実	理	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
名	る	十	舞	お	前	十	郎	。実	理	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
と	立	郎	舞	お	前	十	郎	。実	理	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
共	助	に	舞	お	前	十	郎	。実	理	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
に	で	に	舞	お	前	十	郎	。実	理	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	
、	で	に	舞	お	前	十	郎	。実	理	。し	た	團	た	あ	一	。同	じ	に	手	の	ら	で	罵	い	。大	と	一	と	一	と	一	

